

ホームページもご覧ください

<http://www.komei.or.jp/km/kofu-hyodo-kenji/>

皆様方には日頃から温かいご支援を賜り、心から感謝申し上げます。
先般市議会初の「市民との意見交換会」を成功裡に
終えることが出来ました。

5月の臨時議会では、議長選、副議長選について
事実上の立候補制導入に尽力し、開かれた議会の
実現に全力投球しています。

また同時に、日本生産性本部が行っている「第3
期地方議会における政策サイクルと評価モデル研
究会」へ、全国のメンバーとともに地方議会のあり方について検討するメンバーとして
参加しています。

9月議会では半年ぶりに代表質問に登壇し、多くの成果を上げることが出来ました。
詳細はHPにアップしましたが、今号で概要についてお知らせします。

また、決算審査特別委員会委員長として平成30年度決算審査の仕切り役として活
動してまいりました。

今後とも市議会のいろいろな改革について中心となって働いて参りますのでどう
かよろしくお願い致します。



1 健康都市実現に向けた取り組みについて

<質問内容と答弁要旨>

- (1) 特定健診の受診率向上に向けた取り組み、特にレセプトデータ活用による受診
勧奨について、伺いました。
←受診率については令和5年度までに39.8%を目指し、治療中断者に対し
ては勧奨通知をしている。
- (2) がん検診の申し込み方法について、これまでのオプトイン方式（希望受診科目
を選ぶ方式）からオプトアウト方式（受診しない科目を選ばせる方式）への転
換を提案しました。
←実施について検討する。
（オプトイン方式からオプトアウト方式へ転換すると、原則受診しなければなら
ない、との意識が働き、受診率向上につながった事例がある）
- (3) 高齢者の肺炎球菌予防接種について国の定期接種制度の継続が決まったが、接
種率向上のために対象者への個別通知の実施を提案しました。
←10月から対象者へ助成券とお知らせを個別送付する
なお、国の制度が継続したことに伴い、重複する市単独の助成制度は発展的
に終了することとなりました。

2 空き地の管理について

<質問内容と答弁要旨>

○空家については法整備等が進み、倒壊等の危険除去のため行政代執行が可能となりましたが、最近所有者不明の空き地について雑草の繁茂等が問題となっています。適正管理を促すため、現状で出来る対応を求めました。

←固定資産税の納税通知書を利用して啓発していく。

3 TNR活動を通じた地域の絆づくりについて

<質問内容と答弁要旨>

(1)殺処分ゼロに向けてTNR活動や譲渡会を行っているボランティア団体の連携を図るためのプラットフォームづくりを求めました。

←9月23日に初の動物愛護デーイベントを行い、これをきっかけとしてプラットフォームづくりを進めていく。

(2)TNR活動は地域猫活動のきっかけとなる有益な活動であるにもかかわらず、まだ知られていません。こうした活動を広めていくことにより地域での絆づくりにもつながるため、その周知に力をいれるべきことを質しました。

←来訪者に対する紹介や自治会、関係団体へチラシ配付を行っていく。

4 議会事務局の職員体制について

<質問内容と答弁要旨>

○市民との意見交換会の定例化や政策条例制定など、今後議会が市民福祉の増進のための活動を活発に行うことに伴い、これをサポートする事務局体制も強化する必要があるため、職員体制の強化について質しました。

←専門的知識を持つ職員配置に努めるとともに、職員数増については調査研究していく。

5 選ばれるまちを目指した取り組みについて

<質問内容と答弁要旨>

○地方創生の進展とともに都市間競争が激化するなか「選ばれるまち」に向けた取り組みが重要になると考え、質しました。

←自らの地域の魅力に「気付く」ための取り組みを進め、地域の宝の掘り起こしに努めながら、選ばれるまちを目指して一層取り組みを進める。

6 今後のプラスチックごみ対策について

<質問内容と答弁要旨>

○今年の大阪サミットでの主要議題の一つにプラスチックごみ問題があります。内陸県といえども河川を通じて海洋へつながっています。そこで現状できる対策として、水質調査の項目に追加することと不法投棄防止について質しました。

←国での検討状況をみながら調査項目に追加し、また不法投棄防止に向けた流域自治体との連携を強化する。